

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 愛寿苑

目標達成計画

作成日：令和4年11月9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	2 (2)	事業所内の情報を、さらに発信してはいかがでしょうか。	お便りを増やす 公民館や病院にも新聞を掲示してもらう	2ヶ月に1回の新聞をなるべく増やしていく。請求時に一緒に入れている手紙の工夫、近隣の事業所の他自治会や商店等にも情報発信していく。 6ヶ月
2	35 (13)	備蓄食料の内容について、見直してはいかがでしょうか。	備蓄材料の充実	備蓄食料の入れ替え(賞味期限確認) 3日分の備蓄をしているが主食になる米やレトルトご飯も増やす。職員の人数の確認できない為余分をみておく。停電になった時の対応を考える。停電に向けてのコンロ、ガスボンベの準備をする。 6ヶ月
3	49 (18)	お風呂を一層楽しめるようにするための工夫をしてはいかがでしょうか。	楽しく思えるようにしていく	入り口に風呂屋さんに行くような工夫(温泉風) 入浴剤(森林浴風)で温泉気分を味わう 季節の行事を取り入れる(ゆず湯、しょうぶ湯、ミカン湯) 他 6ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。